

## RTCの内部から状態を遷移させる方法を提供する

2011/05/11 00:39 - n-ando

ステータス:	終了	開始日:	2009/01/19
優先度:	通常	期日:	
担当者:		進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:	RELEASE_1_1_0		
<b>説明</b>			
RTCの内部から状態を遷移させる方法を提供する。 RTCには複数のExecutionContextがアタッチされる可能性があるため、現在実行中のExecutionContextに対して、簡便な手段で状態を遷移させるヘルパー関数をRTObjectの関数として持たせる。			

### 履歴

#1 - 2011/05/11 00:40 - n-ando

- プロジェクトを OpenRTM-aist (C++) から OpenRTM-aist (Java) に変更

- 担当者を n-ando から 匿名ユーザー に変更

#2 - 2011/05/16 12:06 - n-ando

- 進捗率を 80 から 0 に変更

#3 - 2011/08/14 14:20 - 匿名ユーザー

- ステータスを 新規 から 解決 に変更

- 進捗率を 0 から 100 に変更

#4 - 2012/02/04 04:13 - n-ando

- ステータスを 解決 から 終了 に変更